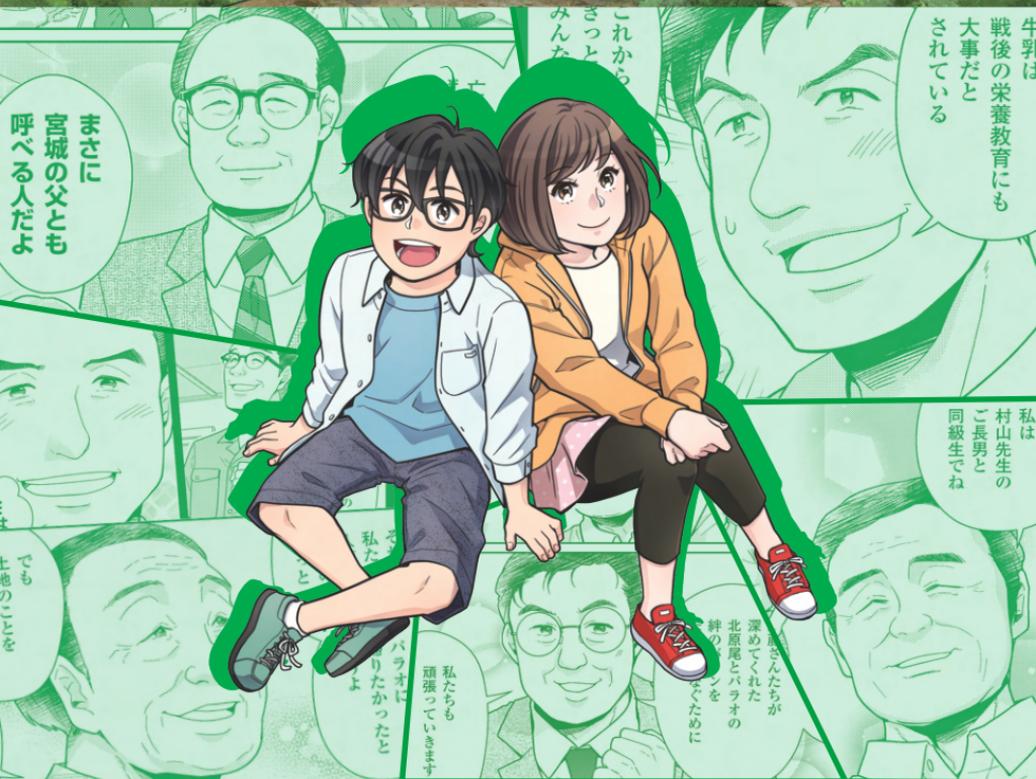


マンガ ふるさとの偉人

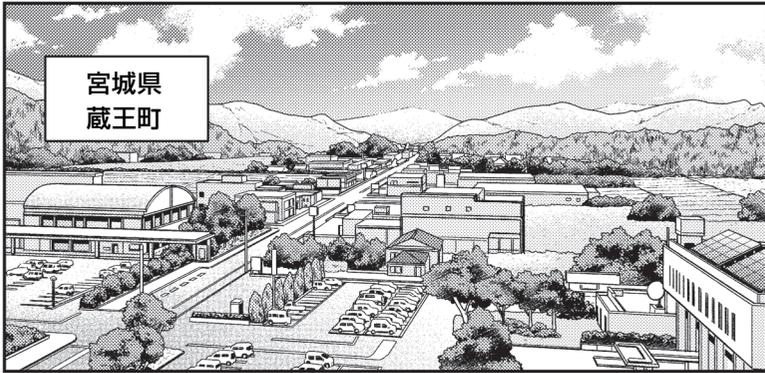
# 北のパラオ

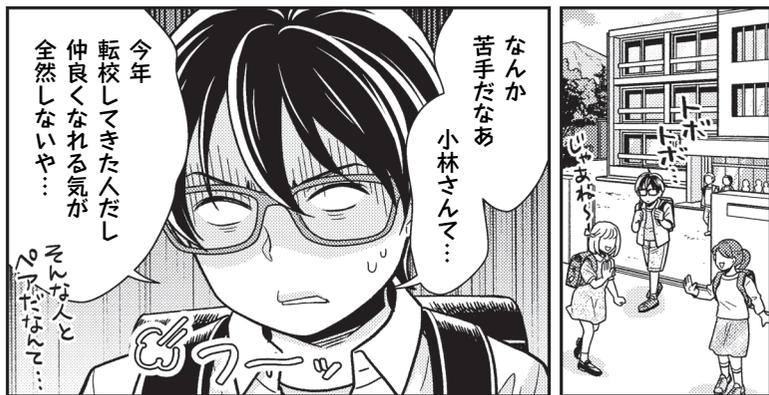
絆をつくった人々

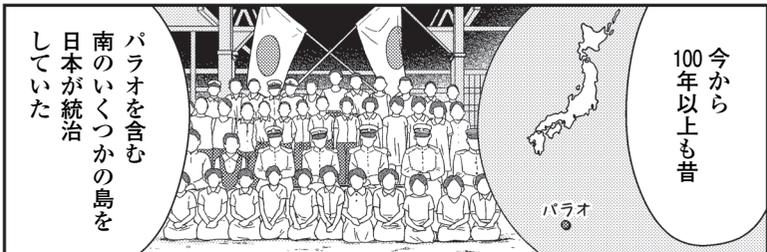


Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

 BIG



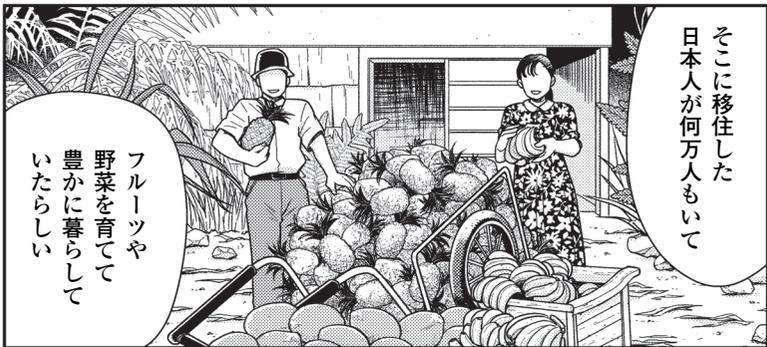




今から  
100年以上も昔

パラオを含む  
南のいくつかの島を  
日本が統治  
していた

パラオ



そこに移住した  
日本人が何万人もいて

フルーツや  
野菜を育てて  
豊かに暮らして  
いたらしい



パラオは日本軍と  
アメリカ軍が戦う  
戦場になった

いいな〜

ホクモ  
住みたい!

でも…



現地の人たちは  
空襲や銃撃から逃げて  
ジャングルで暮らす  
生活になって  
しまったんだ

戦争が始まって



自由研究で  
「地元の歴史」  
をねえ…

だったら

北原尾について  
調べるのがいいんじゃないか?

北原尾?

北原尾は  
ウチから車で  
10キロちよつと  
行くところある地区だ

同じ  
蔵王町だよ



そうなんだ  
じゃあ研究には  
いいかも

でも  
調べて何か  
あるのかな

あるさ!

何を隠そう  
北原尾って  
いう地名は  
この  
パラオから  
とってるんだ

うわー  
見て  
ください!

すごい景色  
です!

北のパラオ  
ってことだよ

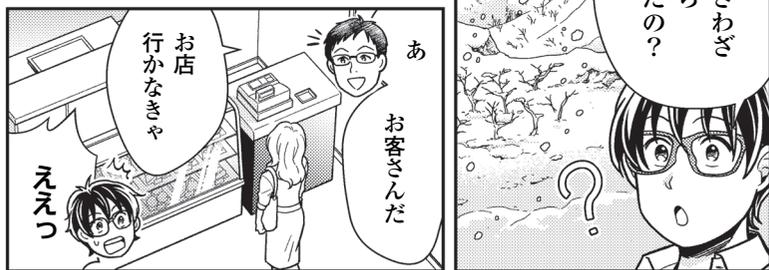
えっ…



そうなの!?  
なんで?

「地元の歴史」が  
関係してるんだ…

それには  
まさに

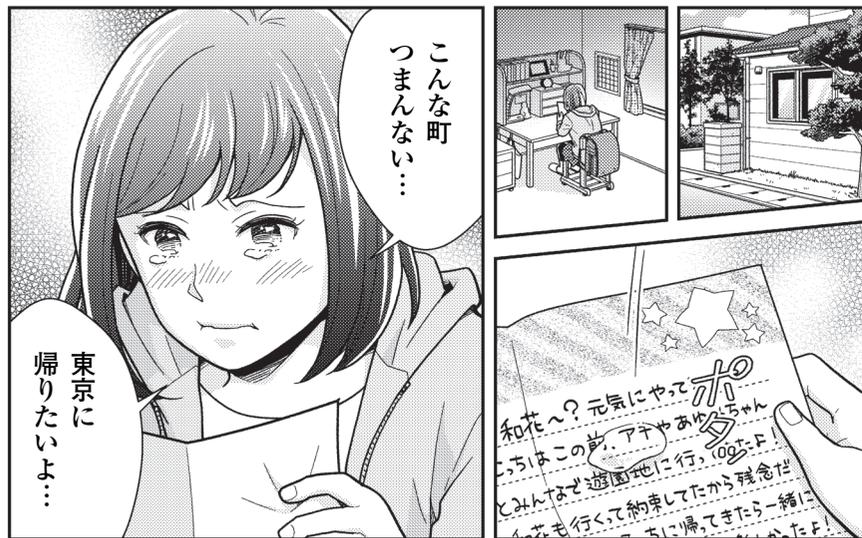


## 第1章

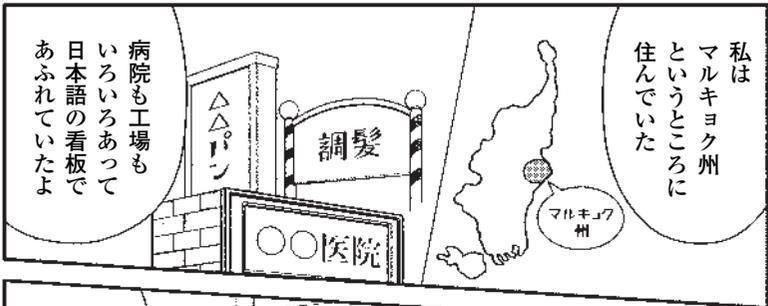
# 北原尾のはじまり

パラオで暮らす日本人が戦争で日本に引き揚げることになり、高橋進太郎さんと村山格一郎さんの導きで、北原尾に入植した人たちの開拓の歴史が始まる。

開拓生活の苦勞を乗り越えていく話を聞いたユウマと和花の心に響いたのは――







私は  
マルキョク州  
というところに  
住んでいた

マルキョク  
州



パイナップルや  
サトウキビ  
バナナなどを作って  
それを売って  
生活していたんだ

パラオの人とも  
仲良く  
暮らしていたんだ



スコールって  
いう雨が  
ドラム缶にためて  
遊んだり

家の縁の下にいる  
鶏の卵を  
とったりして  
いたんだよ



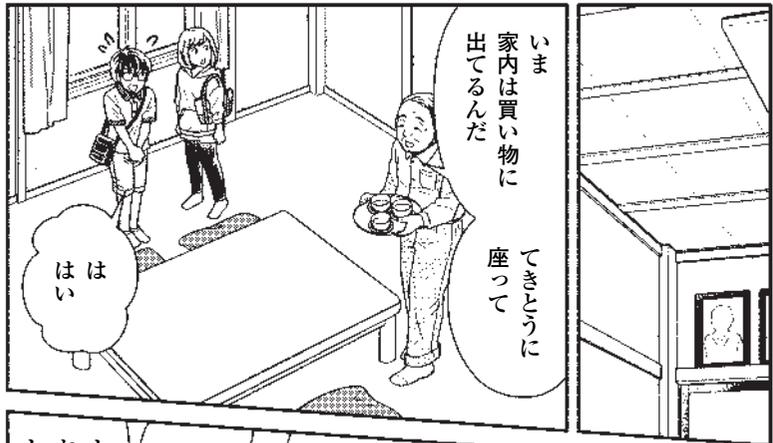
満月の夜は  
新聞が読めるくらい  
明るくて

年中  
ワイシャツ一枚で  
暮らせる  
常夏の国なんだ



楽しそう!

私は当時  
ほんの子ども  
だったから  
家族から聞いた  
思い出だけだね



いま  
家内は買い物に  
出てるんだ

ときどきに  
座って

はい



では  
お話を  
聞きたいと  
思えます

よろしく  
お願いします

よろしく  
お願  
いします

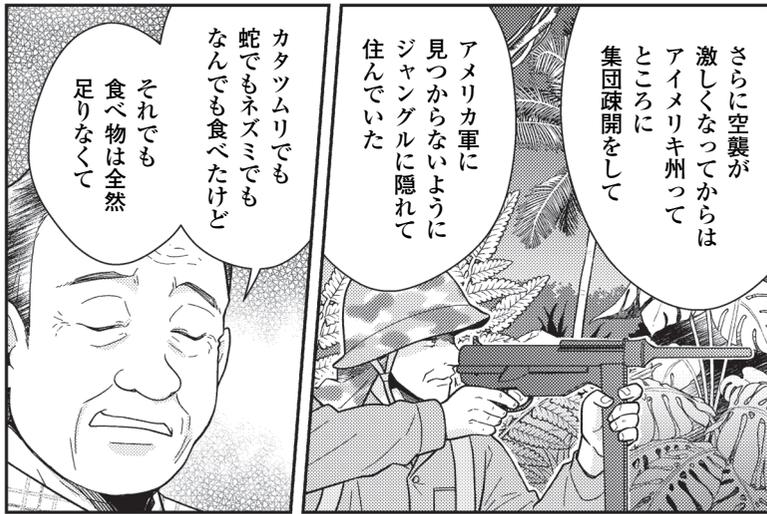


私は  
1942年...  
昭和17年に  
パラオで  
生まれたんだ

当時は日本が  
パラオを統治  
していて  
コロールって  
ところには  
日本人による  
南洋庁が置かれて  
いてね

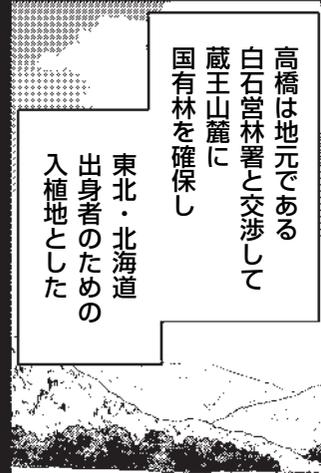
パラオ  
共和国  
3,000km

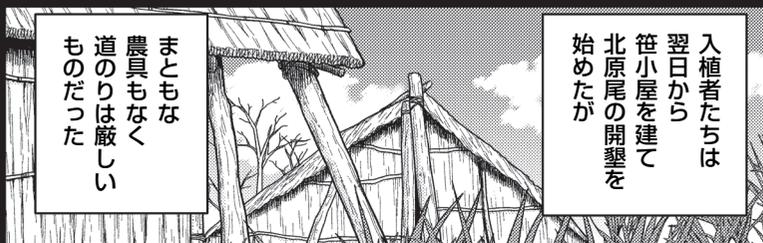
パラオに住む  
日本人は  
1万5千人を  
超えていたんだよ

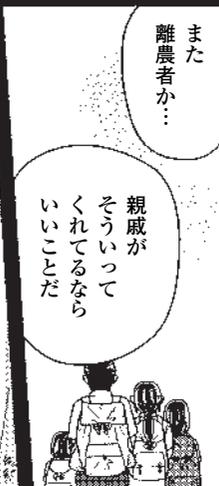


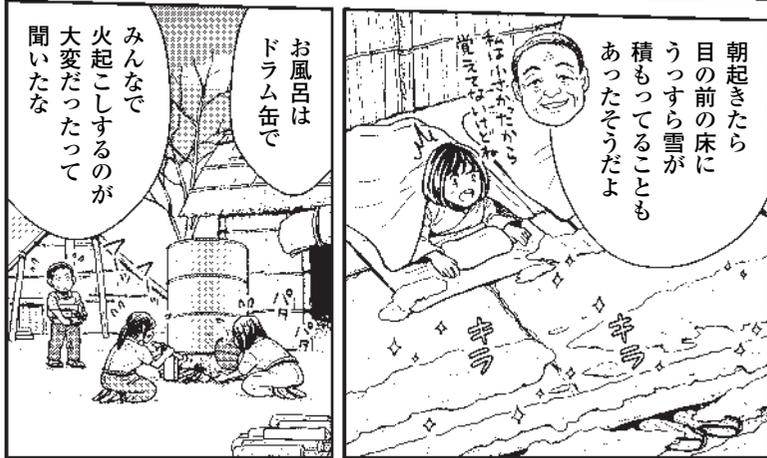
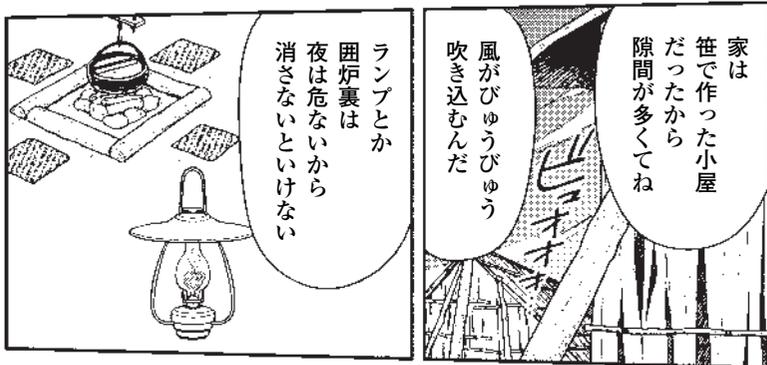
※機関銃の銃口を動かし、敵をなぎ払うように射撃すること

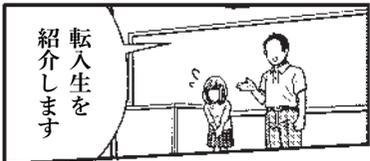












転入生を  
紹介します



小林和花  
です

東京から  
引っ越して  
きました

よろしく  
お願いします！



年が同じだって  
仲良くなれない  
の…



ある人は  
夏服しか持って  
なかったから  
お母さんが  
2枚合わせて  
冬服を縫って  
くれたそう

やっぱり南国しか  
知らなかった  
からね

当時の人はみんな  
冬の生活が本当に  
つらかったって  
いっていたな



さわ

東京  
だよ



それでも学校へ  
行くまでの道で  
しもやけや  
あかぎれだらけに  
なったと  
いっていたよ

そうか  
学校にも  
通うんだ



うわあ  
それが東京の  
しゃべり方  
なんだ

ねえ  
今日  
一緒に帰れたり  
する？

え…

変なのー

カッコ  
つけてる  
よね



そう

私たちは戦争中  
2年間  
ジャングルで  
過ごしていたから

学校へは  
2年遅れで  
入学したんだ

2年遅れってことは  
いま5年生のボクが  
3年生として  
通う感じかあ

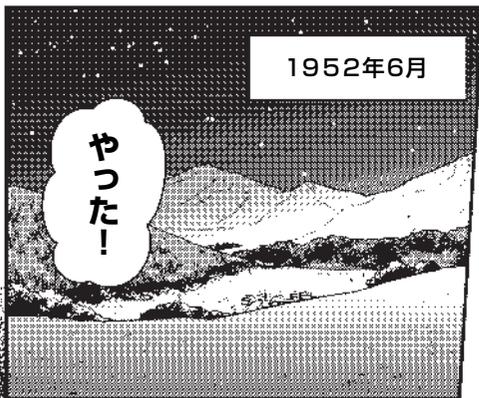
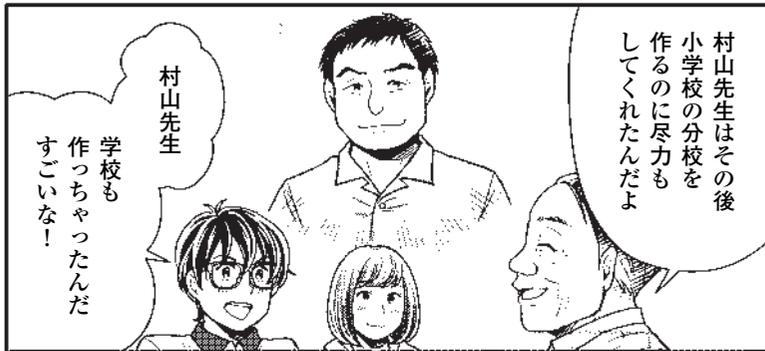
そんなの…

元々いる子  
たちとは  
仲良くなれなさ  
そう



そうだなあ

2年遅れってことで  
バカにしてくる  
人もいたかな





明るいから  
夜でも道を  
歩けるぞ

見て  
びかびかに  
光ってる

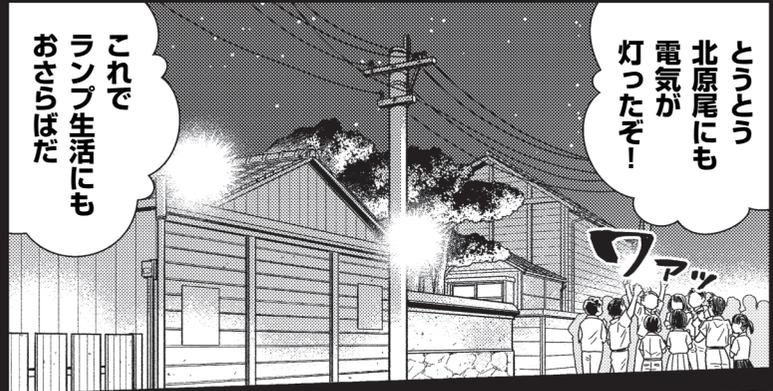


バラオを  
思い出すね



まだまだ  
課題は多いが  
それでも

少しずつ  
いい方向へ  
向かっている……!



とうとう  
北原尾にも  
電気が  
灯ったぞ!



組合長として  
電気を引く交渉に  
足を運んで  
電柱の  
切り出しにも  
尽力してくれた

泉さんが  
いなかったら  
みんなここまで  
頑張れなかったよ



村山さん  
ありがとう

あなたの  
おかげだよ  
泉さん



開墾も  
ようやく全部  
終わったし  
いいことが  
続くね

ランゴトがモ  
開けるぞいふ



北原尾に  
電気を引くのは  
悲願だったんだ

よかった……!

## 第2章

# 挫けない心と転機

二度にわたる冷害で、農業の厳しさを思い知らされる北原尾の人びと。

枯れない草＝牧草に目をつけて酪農への転換をはかる。

北原尾の挫けない人びとの心が、ユウマと和花の気持ちまで動かして――





地元の人に聞いたところ  
ここまでの冷害は  
数十年に一度  
あるかどうかという  
ものらしいです



ウチも  
麦は全滅だ



そう



冷害  
……？



今は他に  
できることを探して  
頑張るしかない……！



どうする？  
村山さん

……しかたない

農業は来年に  
期待しよう



でも……夏に気温が  
低かったり  
天気の良い日  
が多いと  
秋に作物が  
実らなく  
なってしまう  
それを冷害と  
いうんだよ



農業っていうのは  
春に種をまいて  
夏に栄養を与える  
秋に作物が実るよね



みんな  
南国の農業しか  
知らなかった  
から

寒冷地の  
農業の厳しさを  
あのとき改めて  
思い知ったんだ



そうだな……！

冷害を受け  
北原尾では  
炭焼きのほか  
天候に左右されない  
シイタケや  
こんにゃく玉の栽培

また養鶏も  
始められた

1952年9月

北原尾  
寄合所

馬鈴薯も麦も  
ダメです！

1953年

翌年に  
天候が戻ればまだ  
よかったんだけど

でも……

まさか……

次の年も  
……!?

また冷害……

セ  
オ  
オ

炭焼きって  
炭を作って売りに  
行くんですね

そう

みんな  
山道を  
5キロくらい歩いて  
売りに行くんだ

大変そう……

お腹がすいて  
栄養失調で  
倒れる人も  
よくいたんだよ

この頃お米は  
なかったんですか？

そうだね  
麦ごはんか陸稲  
だったよ

大豆もおやつで  
よく食べたけど  
冷害になって  
食べれなく  
なっちゃった

※畑で作る米

どうする……

このままじゃ  
いよいよ生きて  
いけないぞ……

村山さん！

北原さんが  
栄養失調で  
倒れたんだ

誰か代わりに  
炭の運搬  
行けるかな

じゃあ  
おれが行くよ

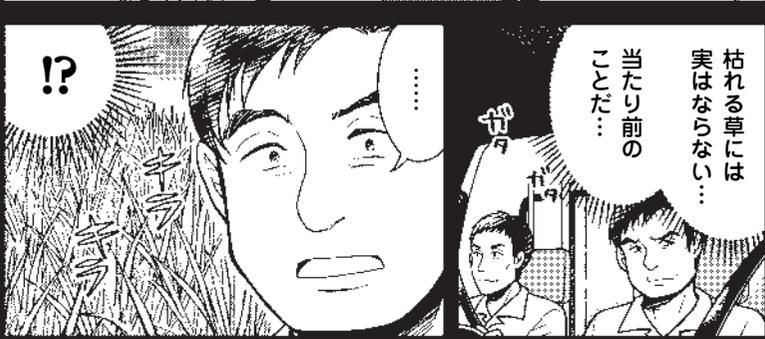
すまない！

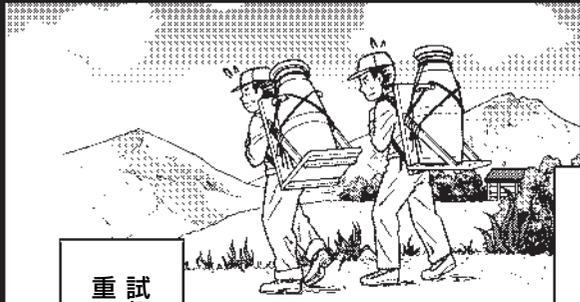
養鶏は  
女性が中心になって  
始めたんだ  
鶏は毎日卵を  
生んでくれるし  
鶏肉もおいしいし

ありがたかった  
なあ

とにかく  
飢えて死なない  
ためには  
なにかするしかない

そんな感じ  
だったと思う





当初は  
できた牛乳を  
背負って  
運搬所まで

やがて大河原の  
雪印の工場と提携  
できるようになり



健康面は  
問題ないです

試行錯誤を  
重ね

少しずつ  
本格的な酪農へと  
移行していった



1955年



父ちゃん  
掃除  
終わったよ

ふうっ

ありがとう  
静雄



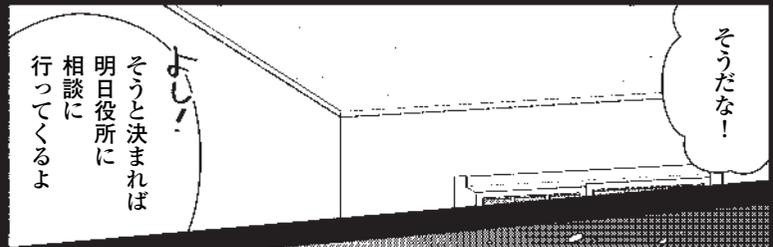
牛の扱いなんて  
見当もつかねえ  
けど…

やってみりゃ  
どうにかなるよ



でもほかに  
手はねえし…  
やるしか  
ないよ

これから先また  
冷害があったら  
ホントに俺たち  
死んじまうぞ



そうだな！

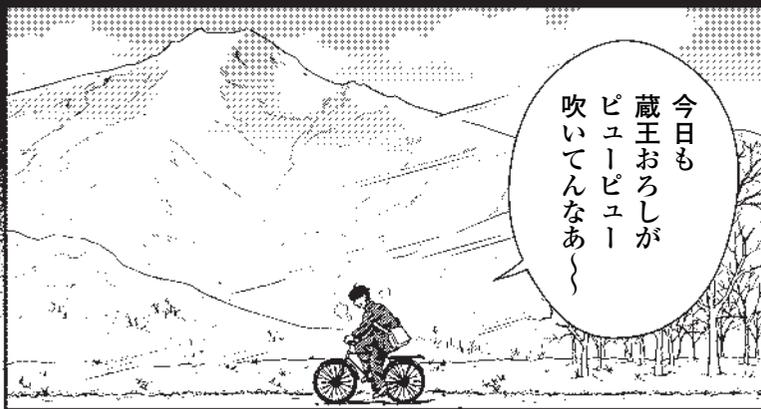
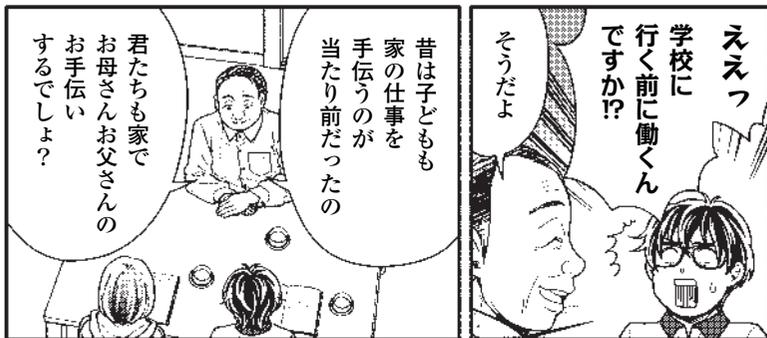
よし！  
そうと決まれば  
明日役所に  
相談に  
行ってくるよ



手探りの状態  
からであったが

村山たちは  
酪農を開始した

※経営指導担当の工場長と、<sup>かんぽく</sup>患者の治療と飼料の指導を担当する獣医2名を招くことができた  
(患者……家畜の伝染病にかかっている家畜のこと)







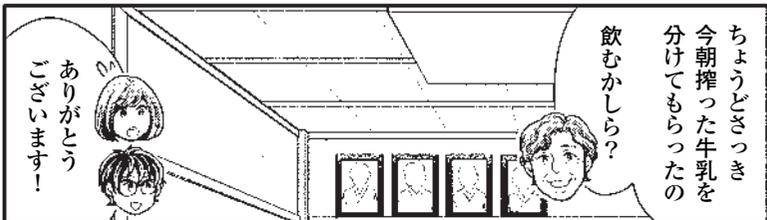
あら  
こんにちは  
工藤の  
家内です

こんにちはは！  
お邪魔  
します

ただいまー

おや  
おかえり

自動搾乳機をつかって  
牛乳を1トン搾れる  
ようになってから  
楽になったんだ！



ちようどさっき  
今朝搾った牛乳を  
分けてもらったの  
飲むかしら？

ありがとうございます！  
ごきます！



臭みが  
全然ないし…

こんな牛乳  
飲んだの  
初めて

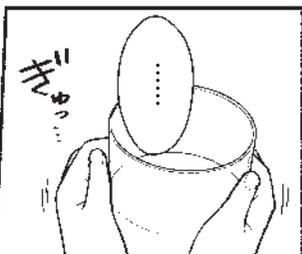


…おっしー！

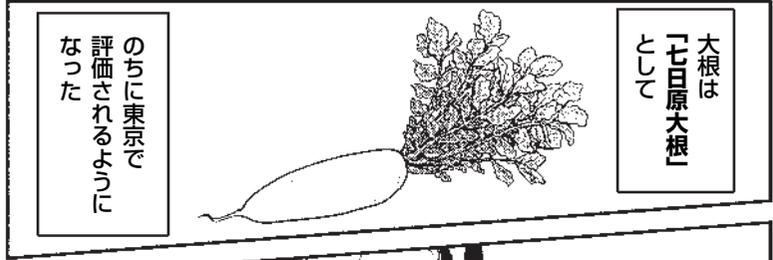


私…  
パパとママが  
こっちで生まれた  
からっていつて

急に東京から  
引越すことにな  
ったの

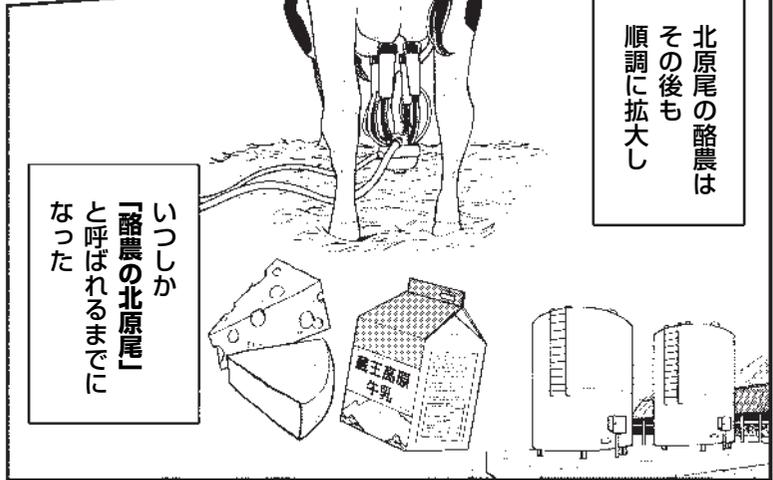


んっ…



大根は  
「七日原大根」  
として

のちに東京で  
評価されるように  
なった



北原尾の酪農は  
その後も  
順調に拡大し

いつしか  
「酪農の北原尾」  
と呼ばれるまで  
になった



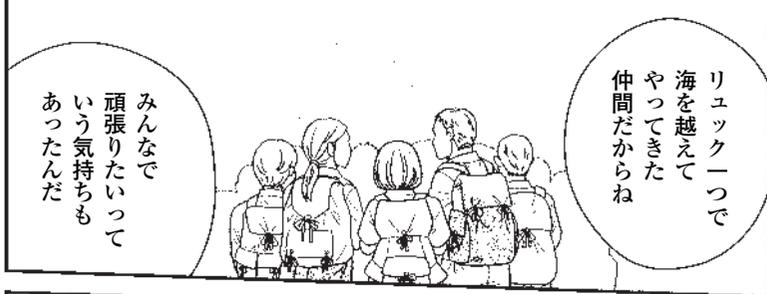
そう  
私は、やめるまで  
50年間 酪農を  
してたんだよ

今こそ  
全国にいろいろ  
出荷してるけど

最初は手搾りから  
始まったんだよね



すごい！  
酪農にして  
大正解  
だったんだ！



リュック一つで海を越えてやってきた仲間だからね

みんなで頑張りたいっていう気持ちもあつたんだ



それに：私たちも入植した最初の頃はきつとパラオに帰らなかったと思うよ

でも土地のことをいろいろ知って馴染んで

いつの間にか北原尾が大好きになつたね



なまよ！

いっしょだよ



私もそのうち好きになるかなあ



今日はありがとうございました！

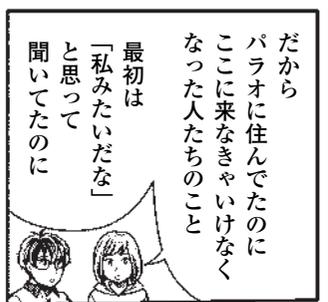


小林さん…



すごくいやだった

転校してきて喋ったらバカにされたし



だからパラオに住んでたのにここに来なきゃいけなくなつた人たちのこと

最初は「私みたいだな」と思つて聞いてたのに



Uターンつていうのかね最近多いみたいだね

私たちは蔵王町ここに来てくれる人がいるのは嬉しいけど…



村山先生の教えなんだ

公平・平等・「困つたときは助けあう」って



村山先生を中心にみんなで一致団結つて感じがしたよね



みんな：どんなことにも負けないのすごい

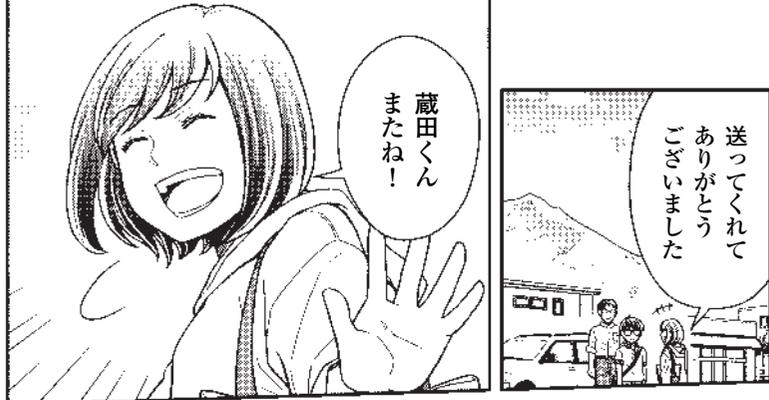
### 第3章

## パラオとの交流

酪農で安定した生活を得た北原尾のんびとは、やがてパラオとの交流も始められるように。北原尾のことを知ったパラオの大統領の来訪によって、ますます交流の輪が大きくなっていく。

そして、当時の天皇后両陛下の行幸啓で北原尾が盛り上がりを見せて――

※天皇と皇后と一緒に外出すること



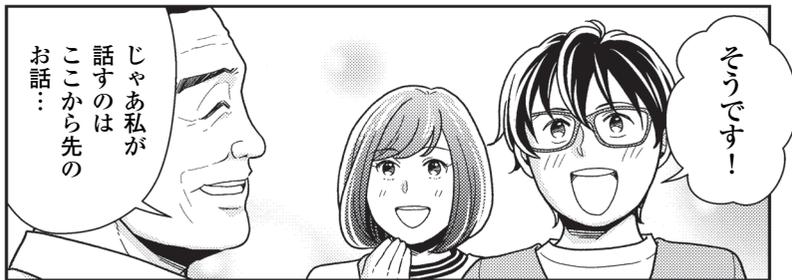




北原尾のことなら  
今までもっと  
見てきたから  
なんでも  
知っているよ

きみたちが  
工藤さんから聞いた  
北原尾のお話を  
年表で見ると  
こういう感じかな？

1945年	終戦	パラオから引き揚げる	
1946年～		北原尾の開拓を始める	
1952年		北原尾に電気が通る	
1952年～		2年にわたる冷害	
1953年～		酪農に切りかえる	



じゃあ私が  
話すのは  
ここから先  
のお話！

そうです！

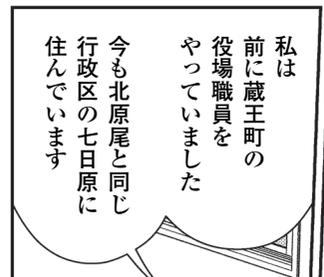
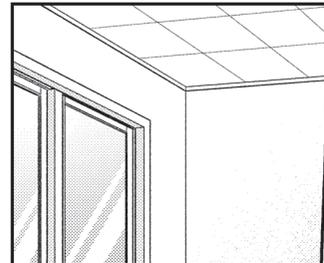


ごめん、  
和花のお友達だ  
と思っつい！

あ、  
小熊さん！

今日は  
よろしく  
お願いします

こちらこそ  
お願いします



私は  
前に蔵王町の  
役場職員を  
やっていました  
今も北原尾と同じ  
行政区の七戸原に  
住んでいます



こんにちは  
です  
小熊

小熊 久男

よろしく  
お願  
い  
します……！





高橋進太郎先生は  
私が赤ちゃんの頃から  
参議院議員を  
やられていてね

そのあと  
宮城県知事も  
務めてくださった

県知事って  
いうのは  
県で一番  
偉い人だけ  
全然偉ぶらない  
親しみやすい方  
だったな

当時の宮城県庁

一期だけで  
スパッと  
やめちゃってね



知事をやめたあとは  
東北観光開発センターの  
社長として

宮城県の観光地の  
整備開発に  
尽力してくれたんだ

高橋先生が  
サポートして作った  
えぼしスキー場は

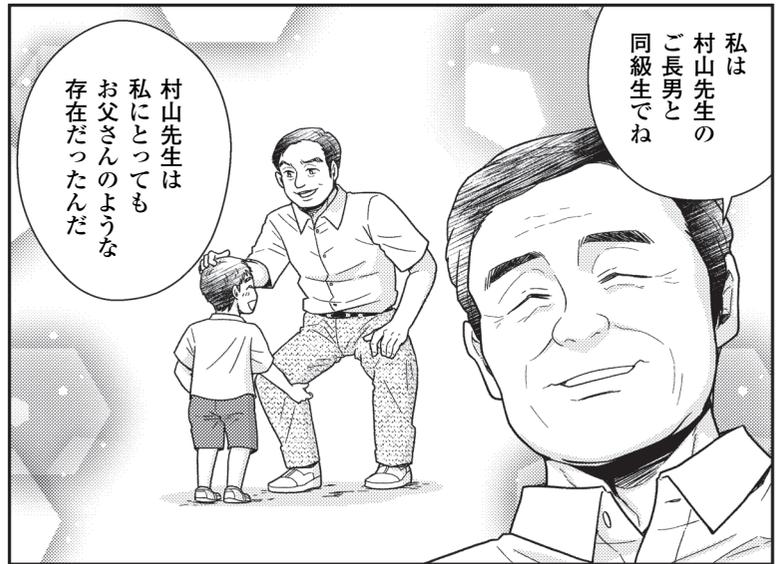
今でも  
人気の高い  
スキー場だよ



村山先生!  
ここでも  
出てきた!

そうか  
村山先生のごことは  
もう知ってるんだね  
きみたちは

そうだよ  
北原尾を語るに  
村山先生は  
欠かせない存在  
だからなあ



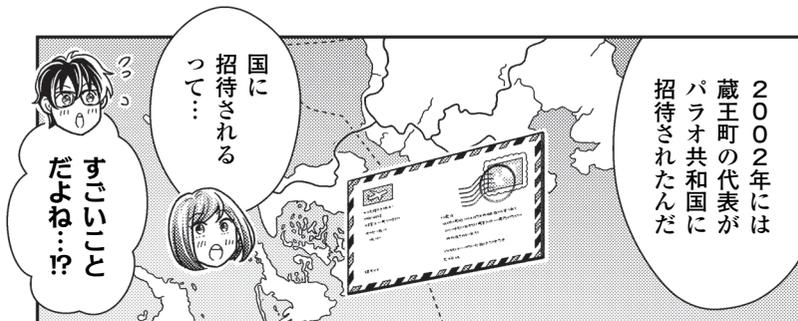
私は  
村山先生の  
ご長男と  
同級生だね

村山先生は  
私にとっても  
お父さんのような  
存在だったんだ



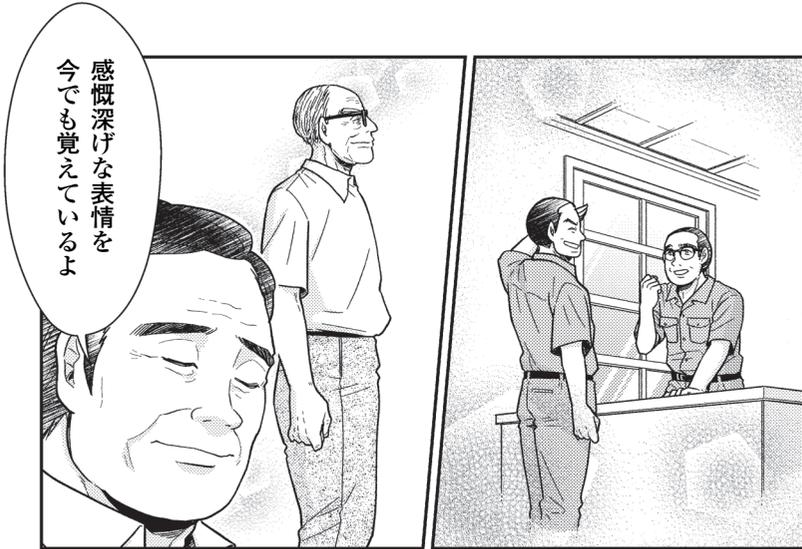
「高橋先生にも  
見せたかった」  
っていうのは…?

高橋先生は  
1984年の6月に  
亡くなってるんだ



\*ODA…開発途上国の経済・社会・福祉の発展に役立てるために政府が行う国際協力のこと



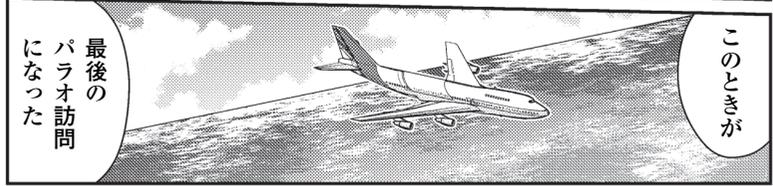


感慨深げな表情を  
今でも覚えているよ



「私が一緒に  
行きますから」  
と説得したんだ

村山先生は  
引き揚げてきたあと  
4〜5回は  
パラオに行って  
いたけど



このときが

最後の  
パラオ訪問  
になった



日本人が酋長!?  
いいや  
パラオの人だよ

当時のパラオでは  
日本人の名前の一部を  
自分の息子や娘の名前に  
入れることが  
ステータスだったんだ

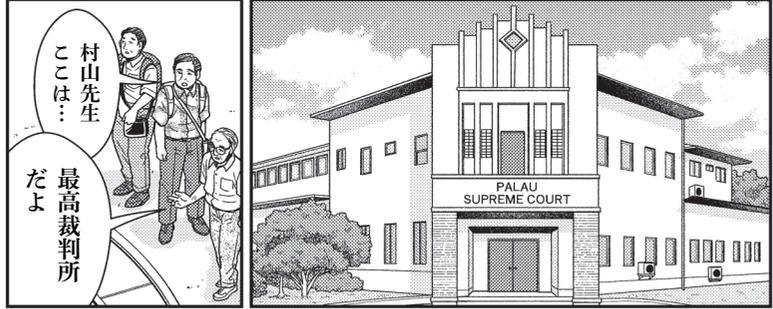
え〜  
すごい!



パラオの人とは  
なにか話したん  
ですか?

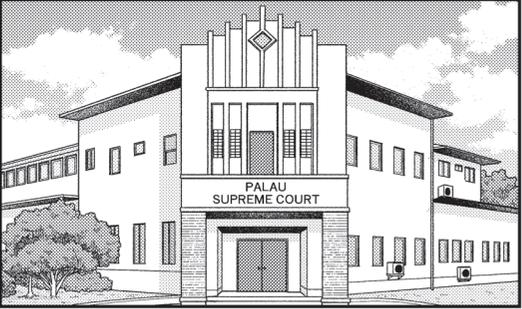
もちろん!

昔から村山先生と  
親しかった  
シゲオさんや  
酋長のヨシコさんが  
訪ねてくれて  
昔話で盛り上がって  
いたよ



村山先生  
ここは…

最高裁判所  
だよ



昔はここが  
南洋庁の庁舎  
だったんだ

ここが…!

昔はそうだった  
んですね



見上げると  
真上の空に

さそり座の星が  
赤々と  
輝いていたんだ

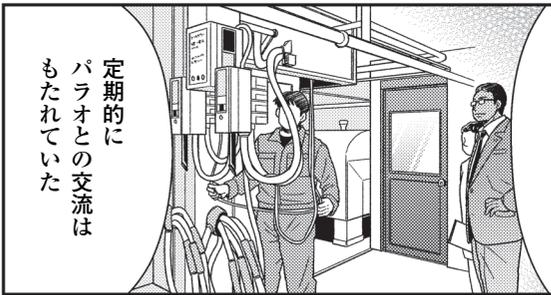
本当だ……!



ロマンチック  
だね!



何十年たっても  
忘れない空が  
あるなんて……



定期的な  
パラオとの交流は  
もたれていた

2014年には  
フランス・マツタロウ  
駐日パラオ共和国  
大使館特命全権大使も  
北原尾に  
いらしてくれて

※最新式の搾乳機械

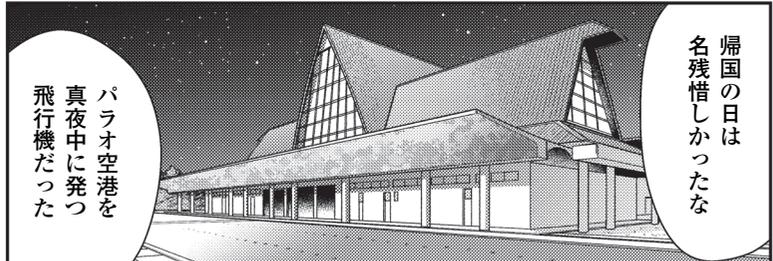


公式行事が  
終わった翌日の  
フリーの日に

ポートをチャーターして  
ペリリユー島に行つて  
日本人墓地や慰霊碑を  
お参りしましょう  
と提案したら

「戦没者の  
慰霊に行こうとは  
きみもなかなか  
たいしたもんだ」

……って  
誉めて  
いただいたよ



帰国の日は  
名残惜しかったな

パラオ空港を  
真夜中に発つ  
飛行機だった



さそり座が  
輝いている  
はずだ

?



先生 足元  
気をつけて  
ください  
今頃は……



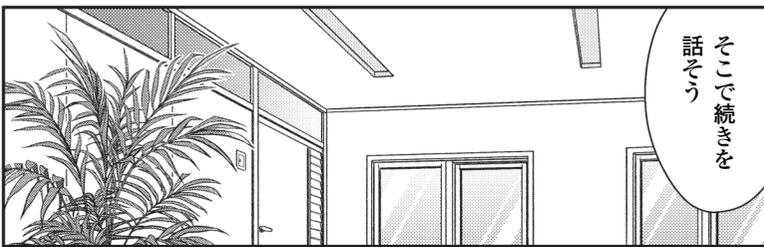
工藤さんも陛下に会ったかな

村山先生はどうだったんですか!?

村山先生はね……

行きたい場所があるんだけどついてきてくれるかい?

先頭に立ってご挨拶したんだよ



そこで続きを話そう



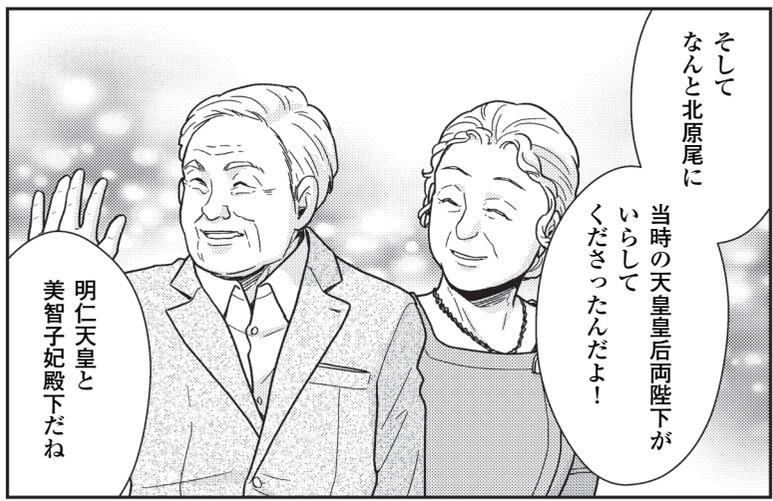
お墓だ……



翌年の2015年は戦後70年という節目の年だね……

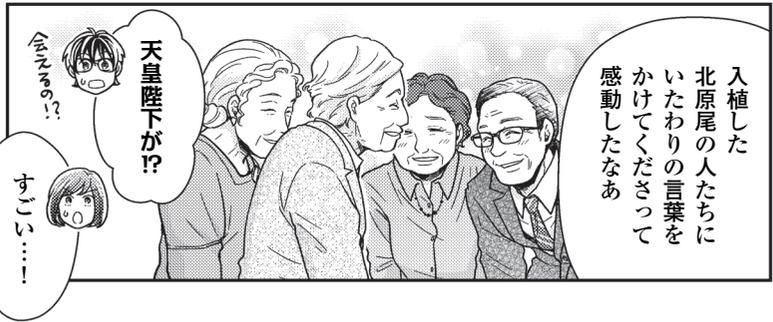
太平洋戦争で激戦地となったパラオ共和国を慰霊された当時の天皇后両陛下が

日本にも北のパラオがあるということを知ってくださいっただ



そしてなんと北原尾に当時の天皇后両陛下がいらしてくださったんだよ!

明仁天皇と美智子妃殿下だね

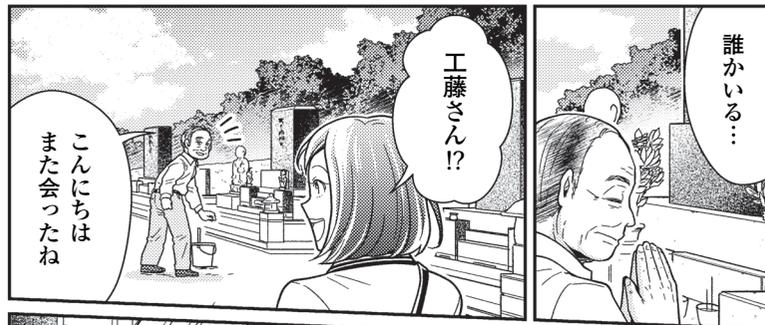
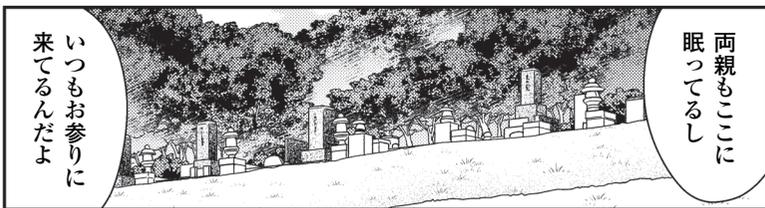
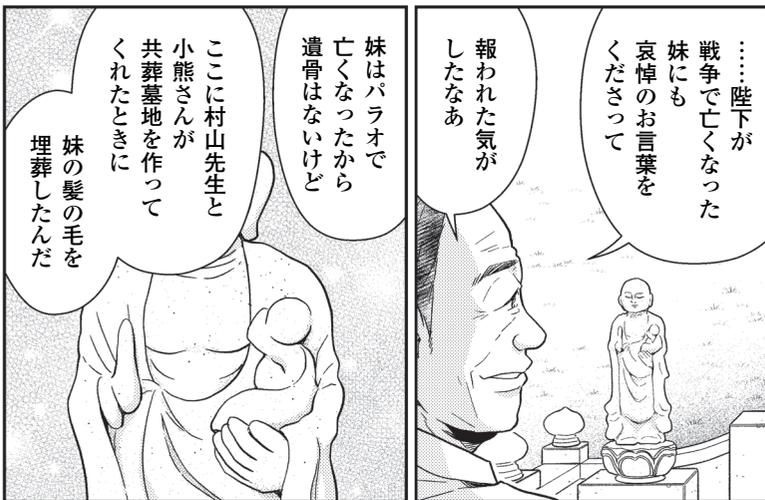
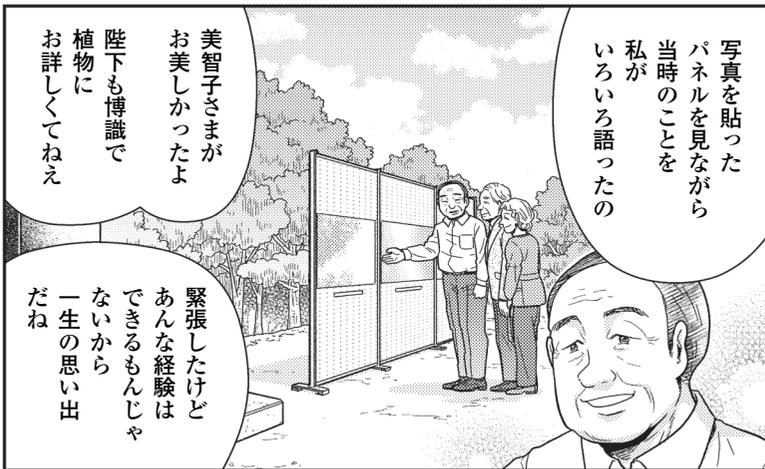


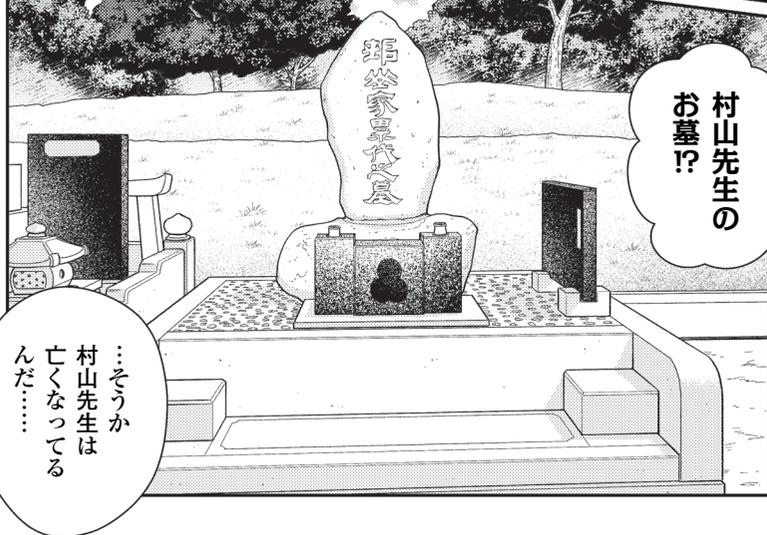
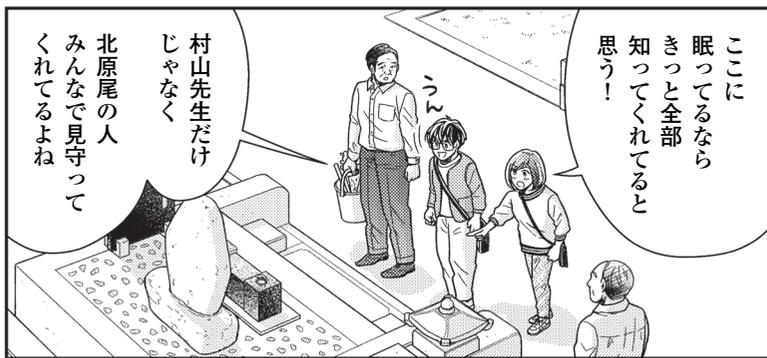
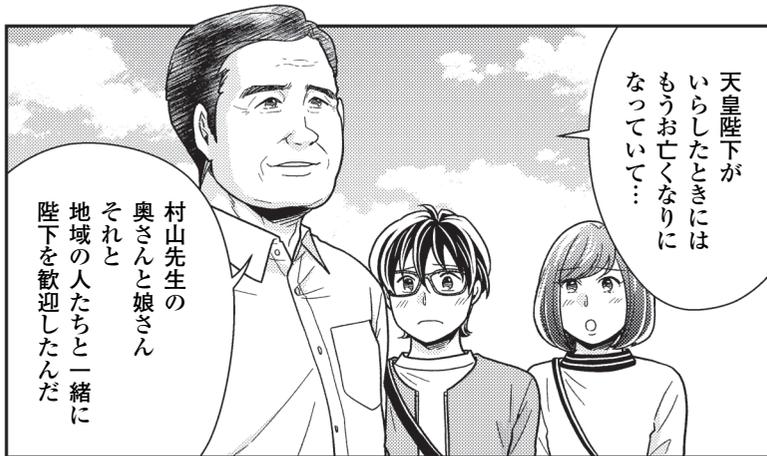
入植した北原尾の人たちにいたわりの言葉をかけてくださって感動したなあ

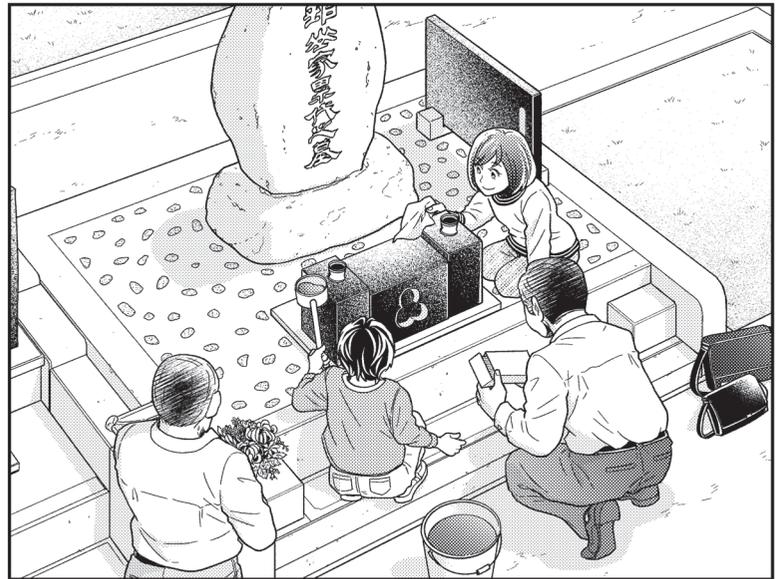
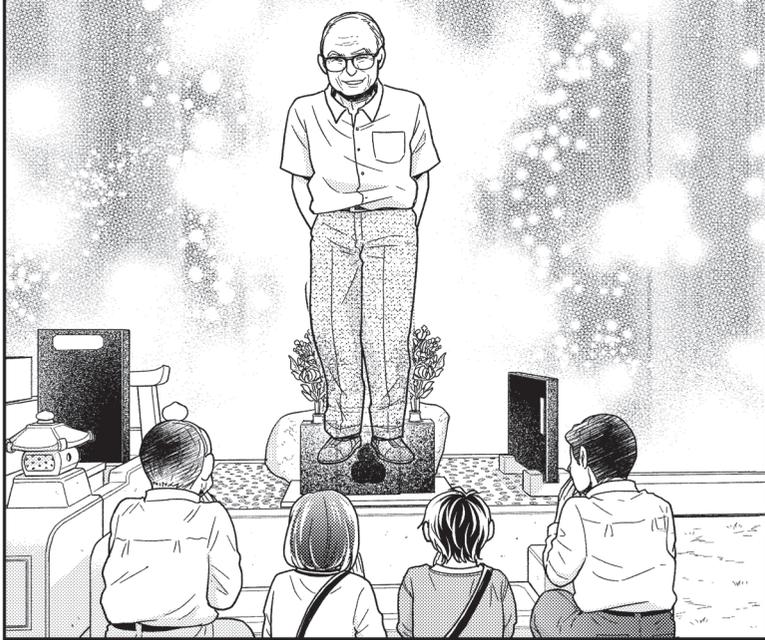
天皇陛下が!?

えええ!?

すごい……!







## 第4章

# 未来への絆

蔵王町がパラオのホストタウンになったことで、東京オリンピックを通じて、さらにパラオとの交流が深まっていく北原尾。パラオとの絆が未来へつながっていく希望を感じるユウマと和花は――





東京  
オリンピック  
かあ

みんな  
カッコよかった  
なあ

無観客じゃなかったら  
世界中のお客さんが  
日本に来てたん  
だろうね

東京オリンピックを  
生きてる間に  
2回も見れたよ  
長生きも  
するもんだね  
すごく昔にも  
一度  
やってるん  
ですよ

そう  
1964年の  
話ですね

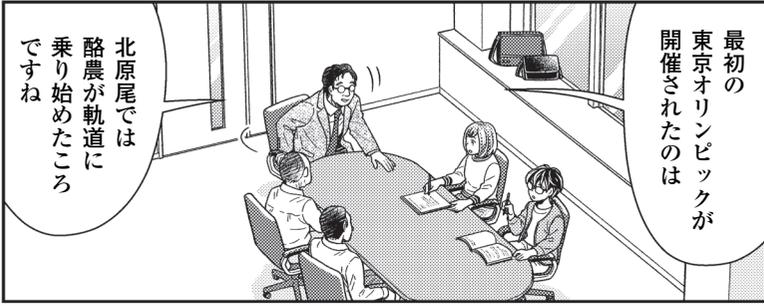
ガキッ



初めまして  
森です

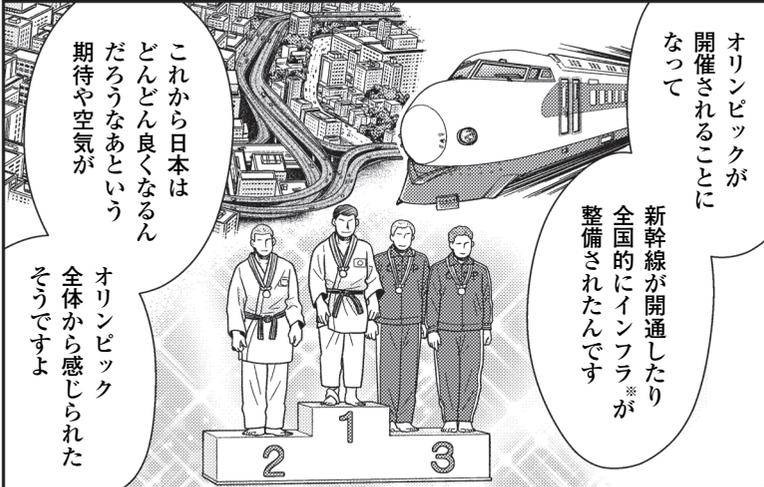
嬉しいな  
ホストタウン  
事業について  
興味を持って  
くれたんだって？

蔵王町B&G海洋センター  
森 課長



最初の  
東京オリンピックが  
開催されたのは

北原尾では  
酪農が軌道に  
乗り始めたころ  
ですね



オリンピックが  
開催されることになっ  
て

新幹線が開通したり  
全国的にインフラ\*が  
整備されたんです

これから日本は  
どんどん良くなるん  
だろうなあという  
期待や空気が

オリンピック  
全体から感じられた  
そうですよ

この年から  
日本人が  
海外旅行にも  
行けることにな  
ったんだ

私たちがいつか  
バラオに  
行けるかなあ

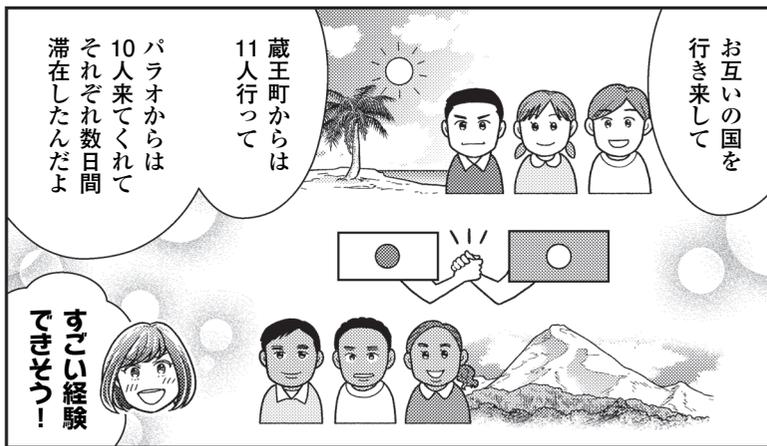
なんて思いながら  
酪農を頑張っ  
ていたっけ

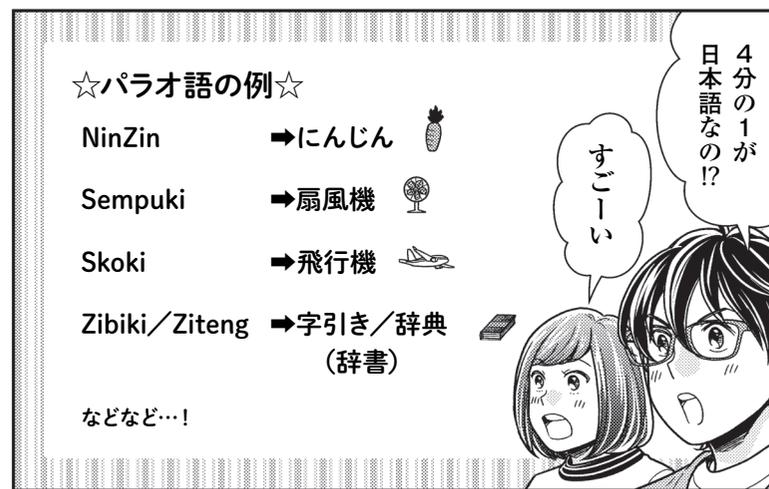
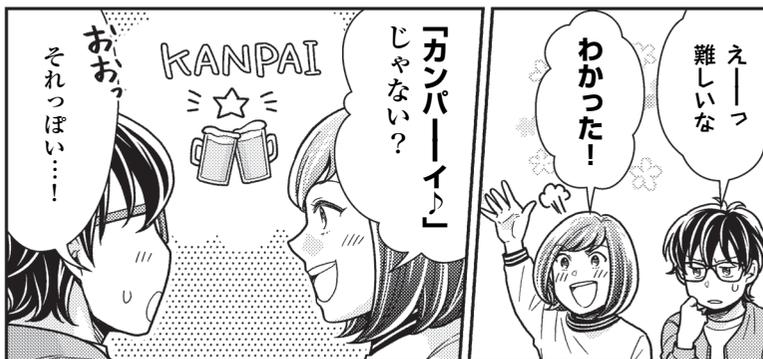


実際  
旅行で  
行ってみたら  
当時のことは  
なんにも  
覚えてなかった  
けどね！

ジャンブル  
ばかりだよ

\*社会や生活の基盤





※Wikipedia「パラオ語」出典

当時の  
コミュニケーションが  
思い浮かびますね

パラオの人に  
「それはなに？」  
って聞かれて

「ツカレナオース  
ツカレナオース」  
って片言で教えた  
んだろうね

そうか！  
片言でいいんだね

ボクもパラオに  
行ったら片言で  
頑張ろうっと！



最初は言葉が  
通じなくても



ツカレナオース  
ツカレナオース

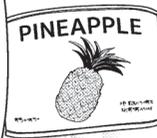
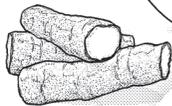
表情や  
身振り手振りで  
気持ちを伝えれば

わかり合える  
ということじゃ  
ないかな

交流するには  
言葉よりも  
気持ちが大事  
なんです！

そういう  
こと！

パラオの人たちは  
日本人のことを  
どう思っていた  
んだろう？



パラオの人たちに  
当時の話を聞いたら

日本人は  
キャッサバ※栽培や  
缶詰工場など  
産業をおこして  
みんなが働ける場所を  
作ってくれた

さらに  
現地のすべての人に  
教育の機会を与えて  
日本語教育をしてくれた

パラオは  
いろんな国の統治を  
受けてきたけど  
日本の統治の時代が  
一番よかった

…と懐かしんで  
くれたそうだよ

日本語がいつばい  
残ってるって  
いうのも

パラオの人たちが  
日本人のこと  
好きだったからかも  
しれないですね

だったら  
嬉しいね

※タピオカの原料となる芋



パラオの選手団とも  
交流したんだよ

そのときはまだ  
オリンピックに  
参加できるかは  
わからない段階  
だったけど

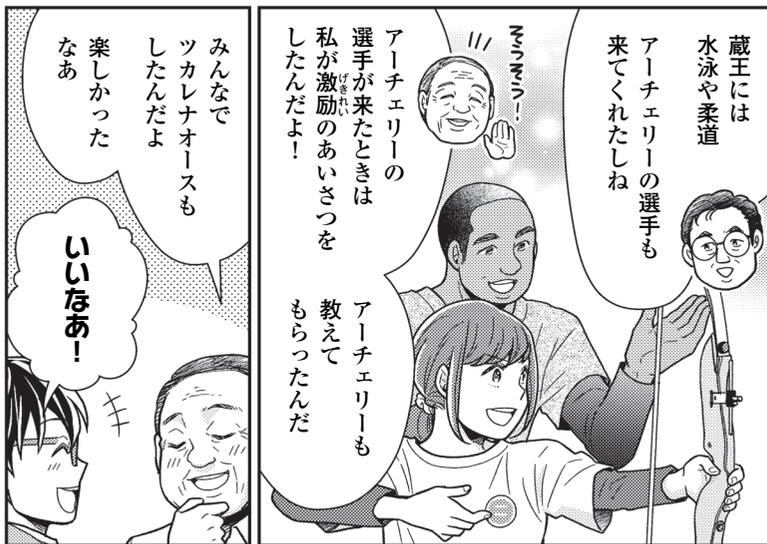
事前合宿に  
参加してくれた選手は  
いっぱいいました



### 茨城県常陸大宮市・宮城県蔵王町 友好都市協定締結式

陸上や  
レスリングの  
選手は  
常陸大宮市で  
合宿をして

それがきっかけで  
友好都市を  
結んだんだよ



蔵王には  
水泳や柔道  
アーチェリーの選手も  
来てくれたしね

アーチェリーの  
選手が来たときは  
私が激励のあいさつを  
したんだよ！  
アーチェリーも  
教えて  
もらったんだ

みんなで  
ツカレナオースも  
したんだよ  
楽しかった  
なあ

いいなあ！



パラオの  
子どもたちとは  
蔵王に来て  
どんな交流を  
したんですか？



習字や柔道を  
体験してもらったり

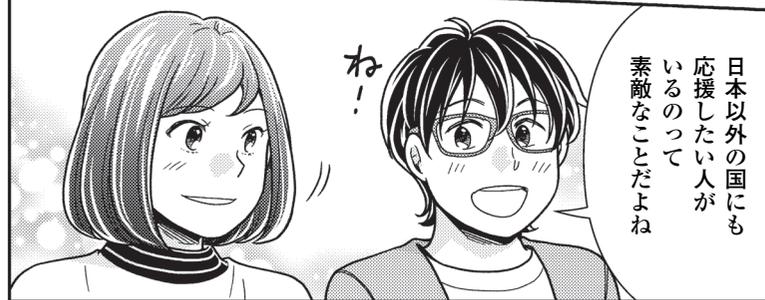
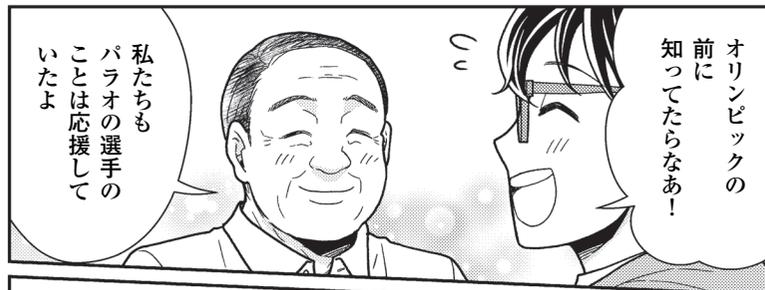
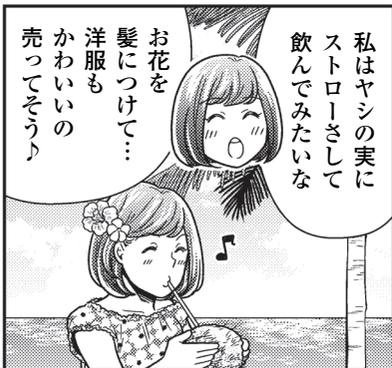
アイス作りや  
雪遊び、樹氷の鑑賞とか  
いろいろ体験して  
もらったんだよ

日本の食事も  
知ってもらったし  
浴衣も  
似合ってたなあ



「未来への交流・絆」  
スポーツ訪問団が  
パラオに行ったときは  
日本ゲートボール  
連合から支援を  
いただいて

パラオの小学校で  
ゲートボールを教えて  
一緒に楽しんだりも  
したよ





パラオから  
引き揚げてきて  
終わり

酪農が  
上手くいって  
めでたしめでたし

オリンピックが  
終わったら終わり  
とか…

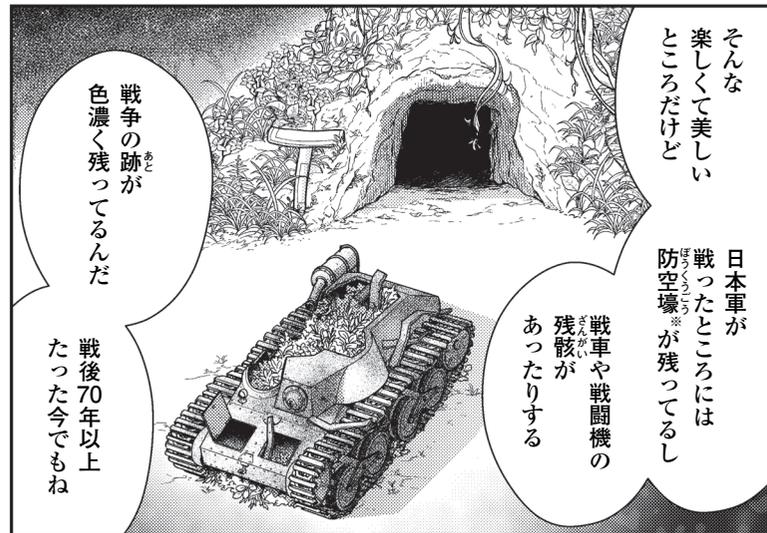
そついうもの  
じゃないんだね

全部が  
つながっていて

そして  
これからの未来にも  
続いていくんだ

…それが  
歴史って  
ことっ、

そうだね



そんな  
楽しくて美しい  
ところだけど

日本軍が  
戦ったところには  
防空壕\*が残ってるし

戦車や戦闘機の  
残骸が  
あつたりする

戦争の跡が  
色濃く残ってるんだ

戦後70年以上  
たった今でもね



それを考えると  
本当に

平和になって  
よかった



そうか…  
平和になったから  
パラオと日本で  
交流ができて

オリンピックも  
できたんですよ…

なんだか  
不思議だな

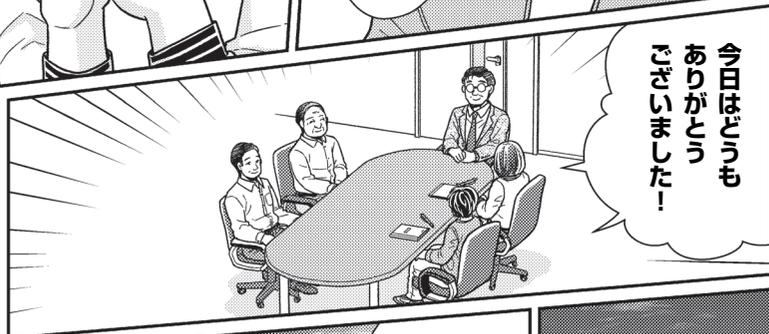
\*敵側の航空機の攻撃およびミサイル攻撃から避難するために地下に造られた施設



私もそうする！

大人になったら  
パラオに行って  
このときの話を  
伝えたいな

ツカレナオース  
しながら！



今日はどうも  
ありがとうございました！



叔母さんもちょうど  
仕事が終わったから  
車で送って  
くれるって

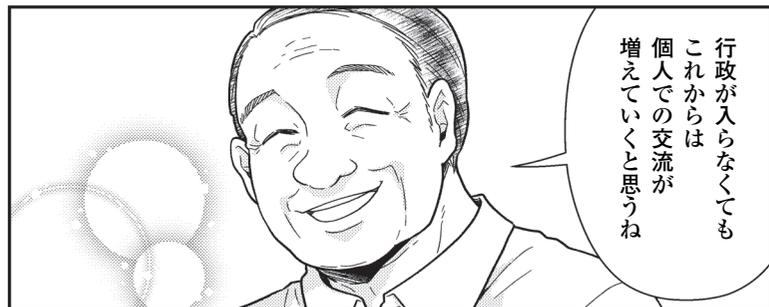
ここをちょっと  
待ってよう



オリンピックで  
再び深まった絆を

これから先の  
きみたち

そのまた  
子どもたちの  
世代になっても  
繋げていって  
ほしいな



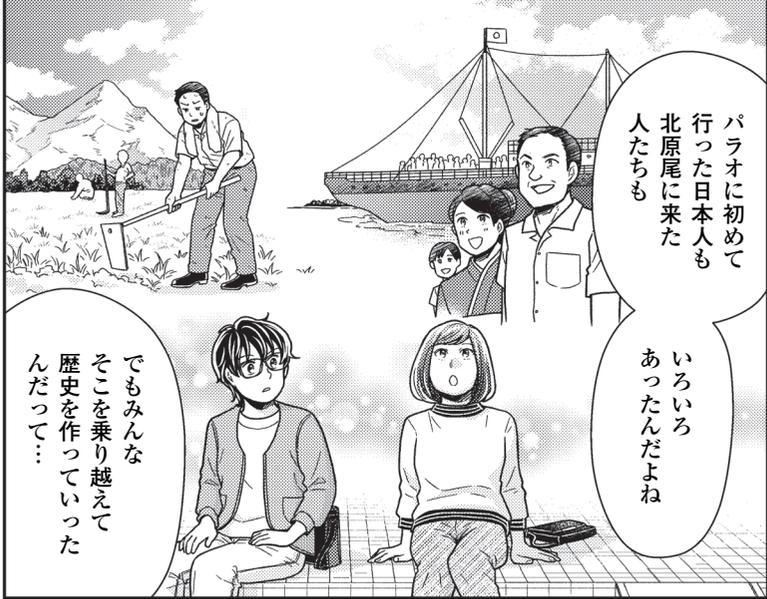
行政が入らなくても  
これからは  
個人での交流が  
増えていくと思うね



高橋進太郎先生が  
北のパラオと名付けた  
ことから始まって

工藤さんたちが  
深めてくれた  
北原尾とパラオの  
絆のバトンを  
未来へつなぐために

私たちが  
頑張っていけます



パラオに初めて  
行った日本人も  
北原尾に来た  
人たちも

いろいろ  
あったんだよね

でもみんな  
そこを乗り越えて  
歴史を作った  
んだって…



いい自由研究に  
なったよね

授業参観の発表  
頑張ろう！



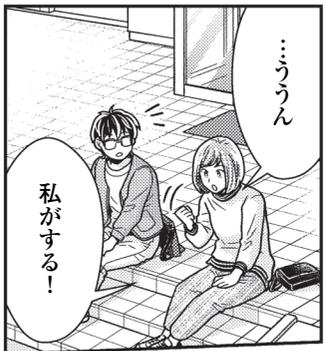
発表  
かあ…

カッコつけた  
しゃべり方だつて  
いわれて…



あ…

話すのは  
ボクが担当しよう  
か…？



…ううん

私がする！



応援する！

ボクは  
小林さんの味方  
だから



だから  
私も…

ここを  
乗り越えるよ



話し方が変わって  
いわれたら  
変じゃないって  
いう！



…  
思ったんだ



ありがとう！

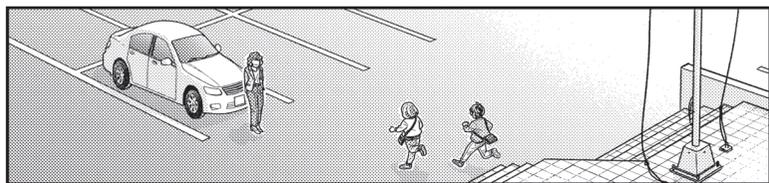
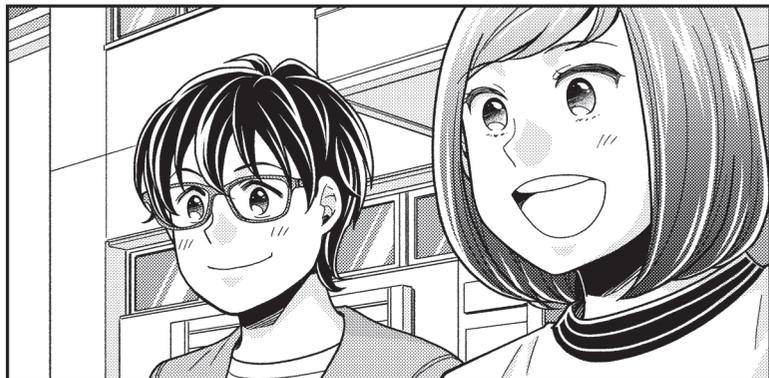
和花

お待ち

## 資料編

# 北原尾のあゆみ

北原尾へ入植するきっかけとなった戦争。冷害や食糧不足に苦難の毎日を過ごしながら、必死に開拓を進めてきた高橋慎太郎さんと人々との歴史。北原尾とパラオ共和国との絆を当時の貴重な写真と共に解説——



# 北原尾のあゆみ

## 【日本の統治そして終戦】

1914年(大正3年)に始まった第1次世界大戦に参加した日本は、ドイツ領だったパラオを含む南洋群島を占領し、国際連盟から委任統治を認められました。

1922年(大正11年)、主要都市のロールにはミクロネシアやマーシャルなど周辺諸島を統括する南洋庁が置かれ、「南洋の楽園」とうたわれ、当時、日本の統治下にあったパラオには、沖縄を中心に日本から5万人を超える日本人が入植し、太平洋戦争終結まで約30年間統治しました。

太平洋戦争中、日本の統治下にあったパラオでも戦闘が激化し1944年(昭和19年)、ペリリュー島の戦いでは日本兵だけで1万人余りが戦死し、ロール島の街は空襲で壊滅しました。

※委任統治 国際連盟が、ある地域の統治を受任国に委任するもの  
※在留邦人 外国に住んでいる日本人

終戦後、南洋群島在留邦人の引き揚げのため、受け入れの準備が始まりました。農業従事者の入植地として鹿児島県、宮崎県、熊本県、神奈川県、千葉県、福島県、宮城県にそれぞれ入植地が選定されました。

1945年(昭和20年)9月、宮城県白石市出身の財団法人共助義会理事長 高橋進太郎氏(元南洋庁拓殖部長、宮城県副知事、参議院議員、国務大臣、宮城県知事を歴任)は、地元白石宮林署と交渉して蔵王山麓に国有林130町歩を確保し、東北・北海道出身者のための入植地として準備されました。

1946年(昭和21年)3月、元南洋庁拓殖部農林課に勤務していた村山格一郎氏、大内日出夫氏、山崎晃氏の3名をもって共助義会遠刈田分室を開設して入植地の測量、区画、道路等の設定を行い、緊急開拓事業として国の承認を受けました。

## 【飢えをつのぶ】

1946年(昭和21年)1月、帰国するための人々を乗せた船が神奈川県浦賀に入港し、3



入植当初の笹小屋

当面の居住を確保するため竹や篠竹しのたけを刈り取り、建てた笹小屋。寝ると星が見え、雪が降ると隙間から雪が積もり、朝になると小屋の中は真っ白になりました。



入植当初の住宅

昭和26年までに完成。当時、履物はわらじしかなく雪深い北原尾から小学校に通うまで苦労しました。その後、小学校から長靴が配給され、その時のうれしさは忘れることができません。

月に第1陣、5月に第2陣、計38戸の入植者が現地に着きました。

そのうち、9戸が将来に不安を感じ離農し、また、ロタ島からの引き揚げた3戸が南洋引き揚げの同志として北原尾に入植が認められ、計32戸の入植者が北原尾に定着しました。引き揚げてきた時は、大人も子どももリュックサック一つに小さな手荷物一つが全財産でした。

当時の北原尾は、森に覆われ道路は殆どなく、七日原から白石市の三住地区まで、幅2メートル程度の細い道が通じるだけでした。

入植者たちは、当面の居住を確保するため竹や篠竹しのたけを刈り取り、笹小屋を建てて生活を始めました。

日々の食糧の確保は、想像を絶するほど厳しく、親戚縁者のない我々にとって苦難の毎日でした。

入植者たちは、飢えをしのぐため朝早くから夜遅くまで働きました。下草を焼いた土地に大豆や小豆、ソバなどの種を蒔きました。春から秋に蔵王連峰から吹き降ろす季節風が強く

※篠竹 根笹の仲間。細く群がって生える竹

作物が上手く育たず、食糧の不足を補うため、ウルイやゼンマイ、ゴゴミなどの山菜を採って飢えをしのぎました。また、森を切り開き、伐採した木材で製炭を始め、生産した木炭は、交通手段も発達していなかったため、1人2俵位を背負い歩いて約6キロメートル先の遠刈田まで運んでいました。食糧の配給も少なく、栄養失調や過労のため病気になる者が続出しました。

## 【酪農の北原尾】

農作物の生産がある程度安定してきたころ、昭和27年と28年に大冷害にみまわれ農作物は皆無の状態になってしまいました。

しかし、こんな中でも牧草だけは青々と茂っていました。環境の厳しいこの土地でも順調に生育する牧草を主食とした酪農で生きていくしかない<sup>ひいく\*</sup>と決断しました。

これをきっかけに全世帯が乳牛の購入を行い、生産、肥育<sup>ひいく\*</sup>が始まり、昭和28年に所有していた乳牛などは43頭でしたが、昭和44年には271頭と多頭化が急速に進みました。

同時期に養鶏も積極的に行われ、現金収入の財源となり、経営状況が安定してきました。これが「酪農の北原尾」と言われるようになった<sup>ゆえん</sup>由縁です。

開魂碑には、「高橋進太郎先生の尽力により昭和21年春、パラオ、ロタ、テナアンから入植する南洋。パラオを忘れないようにこの地を北原尾(きたはらのお)と命名する」と刻まれてい<sup>い</sup>た。

(出典 入植40周年記念北原尾のあゆみ)

※肥育 肉を生産するために家畜を太らせること



共進会で一位になった乳牛。



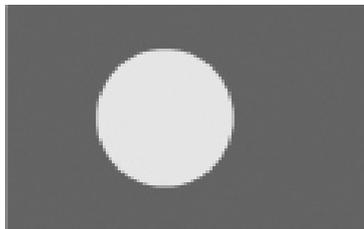
# パラオ共和国は どんなところ？

パラオ共和国は、日本から3210km、飛行機直行便で4時間半で行ける極上のリゾートアイランドです。その美しい海や文化は、世界複合遺産にも登録されています。ダイビングの名所として世界的に有名ですが、透明な海でのシュノーケリングやカヤック、イルカとのふれあい、ジャングルトレッキングなど楽しめます。

また、太平洋戦争の激戦地となったペリリュー島には、今も尚多くの戦跡が残され、慰霊碑とともに戦いの事実を物語っています。



パラオの伝統的な集会所(バイ)。



パラオの国旗  
黄色の円は満月で愛と平和と静寂せいじやくを表している。青はパラオの美しい海の色。



ダイビングで撮影した美しい海の中。



ペリリュー島 太平洋戦争の爪痕は今もはっきりと残っている。



ロックアイランド コロール島とペリリュー島の間にある200~300の島々の総称。

和 暦	西 暦	事 項
平成28年1月	2016年	東京2020オリンピック・パラリンピック大会の パラオ共和国のホストタウン登録
平成28年1月	2016年	未来への交流絆訪問団(北原尾地区住民等)パラオ共和国訪問
平成28年12月	2016年	蔵王町・常陸大宮市東京オリパラ推進協議会設立
平成28年12月	2016年	茨城県常陸大宮市がパラオ共和国のホストタウン登録
平成29年4月	2017年	事前キャンプにかかる基本合意書締結 (パラオ共和国・蔵王町・常陸大宮市)
平成30年1月	2018年	第2回未来への交流・絆スポーツ訪問団、パラオ共和国訪問
平成30年6-7月	2018年	事前キャンプ(アーチェリー、柔道)
平成31年1月	2019年	「ざおう・パラオ子ども国際交流事業」 パラオ共和国の子ども10名が蔵王町に訪問
令和元年5-7月	2019年	事前キャンプ(アーチェリー、柔道、水泳)
令和元年8月	2019年	「ざおう・パラオ子ども国際交流事業」 蔵王町中学生11人がパラオ共和国を訪問
令和元年8月	2019年	「未来への交流(観光・農業・環境・文化・スポーツ)」 蔵王町・常陸大宮市の関係者がパラオ共和国を訪問
令和元年9月	2019年	パラオ共和国に救急車を寄贈
令和2年	2020年	村山格一郎墓地改葬(山形県から北原尾へ)
令和2年2月	2020年	パラオ共和国で開催された日本フェアに参加
令和2年2月	2020年	パラオ共和国に消防ポンプ車1台を寄贈
令和3年2月	2021年	東京2020オリンピック・パラリンピック大会延期決定 (新型コロナウイルス感染の影響を受け)
令和3年3-7月	2021年	茨城県常陸大宮市と友好都市協定締結
令和3年7-9月	2021年	聖火リレーはじまる(蔵王町代表ランナーは多賀城市内を走る) 東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催 パラオ共和国からは水泳、陸上競技に参加。

和 暦	西 暦	事 項
明治35年	1902年	高橋進太郎 白石市に生まれる
大正11年	1922年	村山格一郎 東京都に生まれる
昭和3年	1928年	高橋進太郎 南洋庁採用以降、拓殖部長→拓務省官僚→大東亜省官僚
昭和19年	1944年	村山格一郎 南洋庁拓殖部農林課
昭和20年	1945年	第二次世界大戦終戦
昭和21年	1946年	昭和21年春から昭和23年まで、北原尾に38戸入植、 北原尾の開拓始まる
昭和22年	1947年	高橋進太郎 宮城県副知事就任
昭和25年	1950年	高橋進太郎 参議院議員初当選(1965年3月まで)
	1950年	遠刈田小学校七日原分校開校
昭和27年	1952年	北原尾に電気が灯る
	1952年	2年にわたる冷害が続く
昭和28年	1953年	酪農に切り替える
昭和30年	1955年	宮村、円田村合併し、蔵王町誕生
昭和31年	1956年	村山格一郎 蔵王町教育委員会教育委員 就任
昭和36年	1961年	村山格一郎 蔵王町教育委員会教育長 就任(1981年まで)
昭和40年	1965年	高橋進太郎 宮城県知事(1969年3月まで)
昭和47年3月	1972年	七日原分校廃校式 在校生21名
昭和52年	1977年	牛魂の碑 建立
昭和59年6月	1984年	高橋進太郎 死去
平成8年	1966年	第48回全国植樹祭、天皇后両陛下来町
平成13年8月	2001年	トミー・レメンゲサウ パラオ大統領 北原尾訪問
平成14年	2002年	日本・パラオ共和国 友好の橋 開通式(蔵王町が招待される)
平成18年	2006年	村山格一郎 死去
平成23年3月11日	2011年	14時46分東日本大震災発生
平成23年10月	2011年	開碑碑 建立
平成26年5月	2014年	パラオ共和国フランス・マツタロウ特命全権大使 北原尾訪問
平成27年6月	2015年	天皇后両陛下 北原尾行幸啓

マンガふるさとの偉人  
**北のパラオ**  
**絆をつくった人々**

---

本書は公益財団法人 日本財団、公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団からの助成金を受けて作成しております。

発行日 2022年4月  
発行人 蔵王町教育委員会  
マンガ原作 松浦まどか  
作画 朝戸ころも  
漫画制作 株式会社トレンド・プロ  
編集・印刷所 株式会社ユーメディア

本書の収録内容の無断転載、複写、引用は著作権上での例外を除き禁じられています。

マンガ ふるさとの偉人

# 北のパラオ

絆をつくった人々



Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

**B&G**